

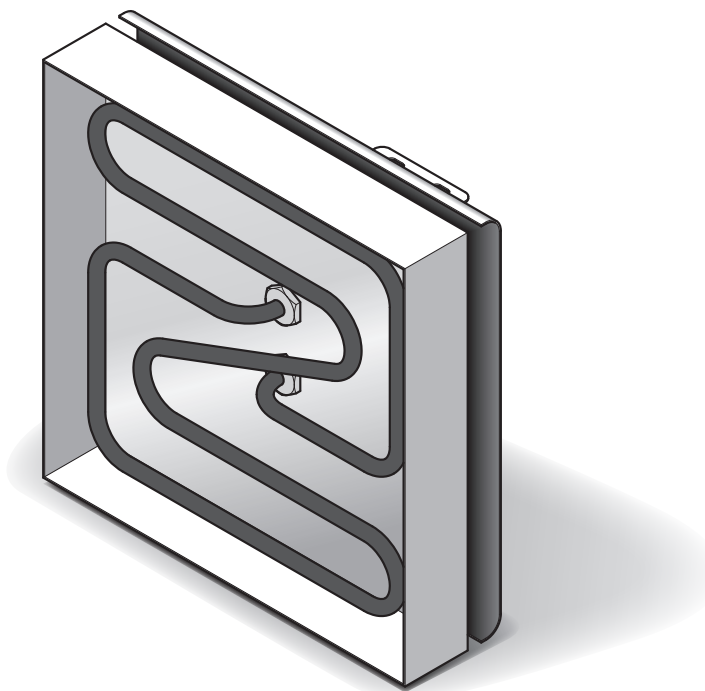
[面状発熱体]

角ハイレックス

取扱説明書

ご購入いただき、ありがとうございます

この「取扱説明書」には、本製品を安全にご使用いただくための、必要事項が記載されております。ご使用前に必ずお読みください。また、この「取扱説明書」を、必ずお手元に保管し、ご活用ください。



本製品を安全にご使用いただくために

本製品には、安全に使用していただくために次のようなシンボルマークを使用しています。



取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または負傷する危険の状態が生じることが想定される場合。



取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか、または物的損害のみが発生する危険の状態が生じることが想定される場合。

警告

●絶対に分解・改造をしない

絶対に、分解・改造をしないでください。
火災・感電・故障の原因になります。



●爆発性ガス・可燃性ガス雰囲気中では絶対に使用しない

火災・爆発事故の原因になります。
絶対に使用しないでください。



●水がかかる場所で使用しない

ヒーターに水がかかる場所では使用
しない。火災・感電の原因になります。



●スプレー缶などを本体の近くに置かない

熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発・
火災の原因になります。



警告

● 次のような時は使用しない

火災の原因になります。

- ・ ヒーターに可燃物が触れる恐れのある場合
- ・ ヒーター表面に異物が付着している場合



● 使用中および使用直後に本体に素手で触れない

赤熱していなくても、通電中は大変熱くなっています。体や衣服に触れないようにしてください。火傷の原因になります。



● 次のような場所では使用しない

火災・故障の原因になります。

- ・ 腐食性ガス雰囲気中
- ・ 屋外または風雨のかかる場所
- ・ だれもない場所
- ・ 風呂などの高湿度雰囲気の場所



● ヒーター全体を囲わない

ヒーター端子部が異常に高温になり、故障・火災の原因になります。



● 本体の穴・すき間に、針金などの金属や異物を入れない

感電・故障・火傷の原因になります。



● 端子部カバーの周囲が高温になる場所で使用しない

ヒーター端子部が高温になり、故障・火災の原因になります。



● 本体を固定するための金具などの金属部品をボディ部に接触させない

守らないと、火災・感電・故障の恐れがあります。必ず支持金具を利用して固定してください。



注意

● 定期的に点検を行う

- ・ 定期的に点検を行い、本体をを取付けているねじに、ゆるみ・腐食がないか確認してください。



- ・ ヒーターが落下すると、火災・感電・火傷・故障の原因になります。また、コーティング部分が傷つくと遠赤外線を放射する塗料がはがれて遠赤外線効果が失われます。

- ・ ヒーターの端子部の温度上昇で白い異物が出る場合がありますが、それはシリコンで、有害物質を含んでいません。発生時には取り除いてください。

● 点検は電源を切ってから行う

移動・点検および清掃を行う場合は、必ず電源を遮断し、電源電線ははずして機器が冷えてから行ってください。守らないと、感電・火災の原因になります。



● 正しい電源電圧で使用する

表示電源電圧以外での使用はできません。火災・感電の原因になります。



● 暖房に使用しない

本製品は、電気用品安全法に定める採暖器ではありません。



● 使用中は可燃物を2m以内に置かない

プラスチックなどの樹脂製品は遠赤外線の吸収率が高いので、高温になり破損する恐れがあります。

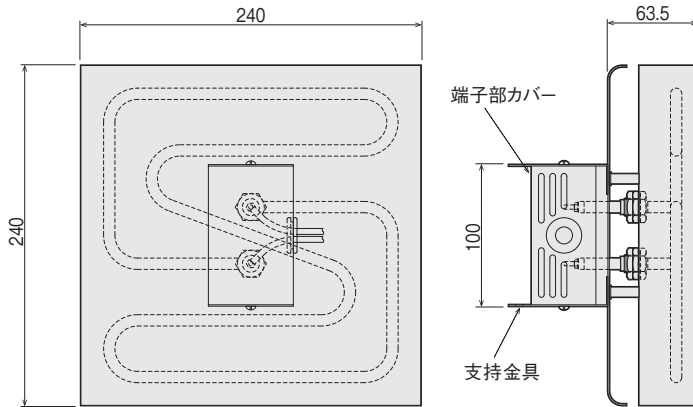


● 移動時にリフレクターを持たない

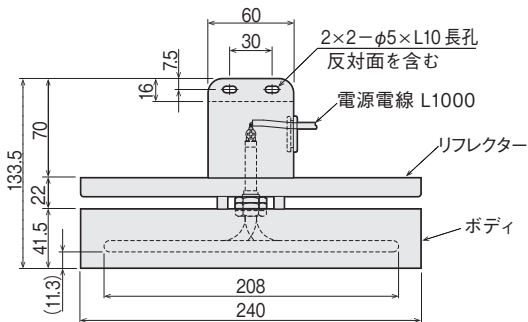
移動・点検および清掃を行う際に、リフレクターを持たないでください。リフレクターが曲がると、故障の原因になります。



1. 各部の名称・寸法・仕様



型 式	FTH1214	
電 源	単相 200V	
容 量	1.4 kW	
電源電線	PFA被覆 Ni芯線 1.25mm ²	
材 質	ボディ	SUS430
	支持金具	SUS430
発熱部表面容量密度	4.2W/cm ²	



複数横につなげることで、各種の使い方ができます。



2. 使用方法


- ① 支持金具の穴(φ5mm)を利用して、ボルトなどで本体をしっかり固定します。

※ 必ず支持金具を使用して、ボディを浮かせた状態で固定してください。ボディ部を使用して固定しないでください。火災・感電・故障の恐れがあります。

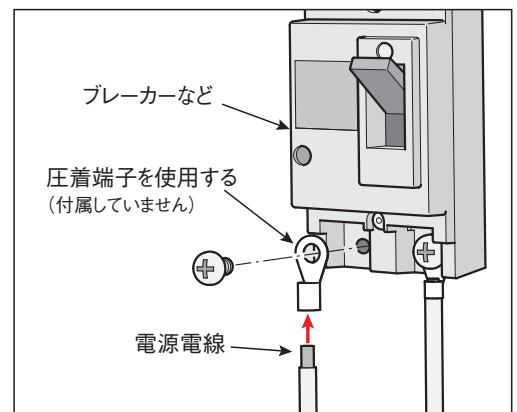
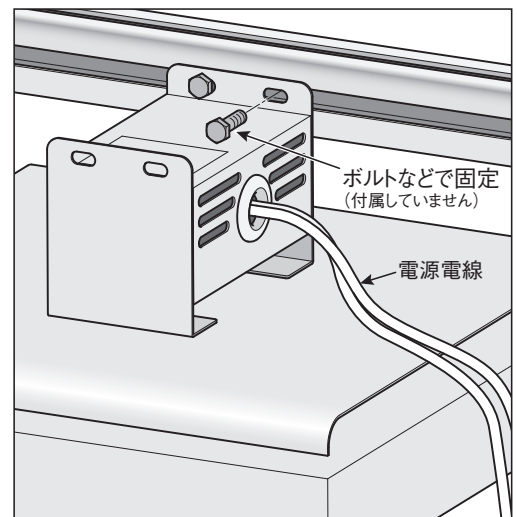
- ② 電源電線を充電部に、圧着端子を使用して確実に締め付けてください。

※ 運転時、電源電線の温度が上昇します。電源電線の周囲温度は90℃以下になるようにご使用ください。電源電線をまとめて設置する際には、電線管の使用を推奨します。

- ③ ブレーカーの電源を ON にし、ヒーターの運転を開始します。

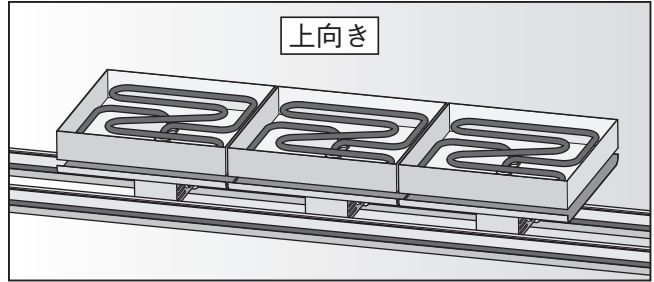
 ヒーターの温度上昇によりボディが茶色に変色しますが、変色による製品の性能低下はございません。

- ④ 運転終了時は必ずブレーカーなどの電源を OFF にしてください。

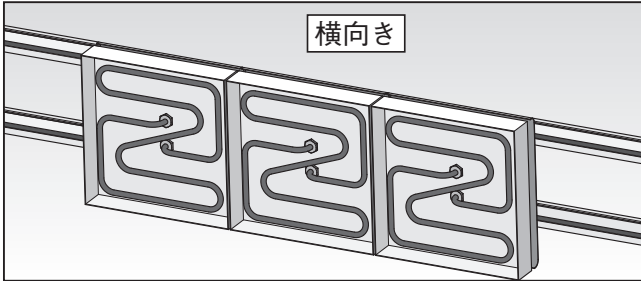


本製品は、上向き、横向き、
下向きでご使用いただけます

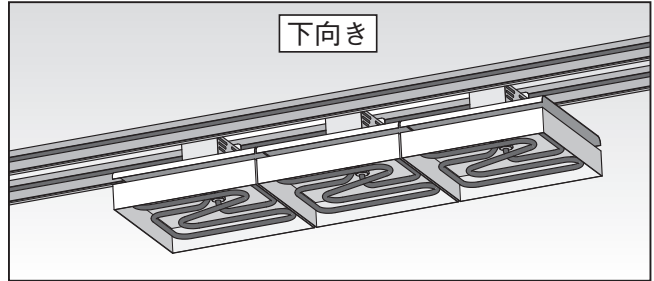
上向き



横向き



下向き



アフターサービス

●ご不明の点がございましたら

ご使用にあたってご不明な点や、使用中にお気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店またはお近くの(株)八光電機 支店・営業所・販売会社までご連絡ください。

株式会社 八光電機 支店・営業所・販売会社一覧

○株式会社八光電機 営業本部

本部・東京支店	〒153-0051 東京都目黒区上目黒 1-7-9	TEL (03)3464-8500 FAX (03)3464-8539
仙台支店	〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡 3-10-7 サンライン第66ビル1階	TEL (022)257-8501 FAX (022)257-8505
宇都宮支店	〒320-0065 宇都宮市駒生町 1359-42	TEL (028)652-8500 FAX (028)652-5155
大宮支店	〒331-0804 さいたま市北区土呂町 2-10-15 深澤ビル1階	TEL (048)667-8500 FAX (048)667-0008
大阪支店	〒553-0003 大阪市福島区福島 8-16-20 MSビル	TEL (06)6453-9101 FAX (06)6453-5650
福岡支店	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南 1-7-28 アバンダント94 1階	TEL (092)411-4045 FAX (092)409-1662
札幌営業所	〒060-0042 札幌市中央区大通西 13-4-104 北晴大通ビル 402	TEL (011)252-7607 FAX (011)252-7639
京都営業所	〒601-8313 京都市南区吉祥院中島町 2-2 新栄ビル 3階	TEL (075)682-8501 FAX (075)682-8504

○岡山八光商事株式会社

本社	〒700-0926 岡山市北区西古松西町 5-6 岡山新都市ビル404	TEL (086)243-3985 FAX (086)243-8514
松山営業所	〒790-0003 松山市三番町 7-13-13 ミツネビル	TEL (089)935-8517 FAX (089)935-8507

○長野八光商事株式会社

本社	〒389-0804 長野県千曲市大字戸倉 1693	TEL (026)276-3083 FAX (026)276-5163
金沢営業所	〒920-0024 金沢市西念 3-2-1 金沢篠田ビル	TEL (076)225-8560 FAX (076)225-8573

○名古屋八光商事株式会社

本社	〒464-0858 名古屋市千種区千種 1-15-1 ルミナスセンタービル2階	TEL (052)732-8502 FAX (052)732-8505
静岡営業所	〒422-8064 静岡市駿河区新川 2-1-40	TEL (054)282-4185 FAX (054)282-1500

○八光電熱器件(上海)有限公司 www.hakko-china.com

上海総公司	201600 上海市松江区俞塘路 512号 3幢 2楼 (天威工業城)	TEL (86)21-57743121 FAX (86)21-57741700
広州分公司	510620 広東省広州市天河区体育東路122号 羊城国際商貿中心 西棟25階 A01室	TEL (86)20-28818681

○HAKKO (THAILAND) CO., LTD. heater.hakkothailand.com

9/41 Moo 5, Paholyotin Road, Klong 1, Klong Luang, Patumthani, 12120, Thailand	TEL (66)2-902-2512 FAX (66)2-516-2155
--	---------------------------------------

○株式会社八光電機 生産本部

本社工場	〒389-0806 長野県千曲市大字磯部 1486
ヤシロ工場	〒387-0007 長野県千曲市大字屋代 1221-1